



もえぎ



青年部機関紙第 39 号

2016 年 11 月 25 日発行

編集・発行 全道庁上川総支部青年部

上川青年部のつながりを広げるため 「第 1 回出先学習会」が開催されました！！

☆レクレーション☆

交流会後、さらに青年達の親睦を深めるために、2 日目に行われる分散会の班を元にチーム対抗戦でのゲーム大会が行われました！！ゲームは、カルタ、トランプ、黒ヒゲ危機一髪といった内容。特に、参加者全員参加で行われたババ抜きは大変盛り上がりしました！！

レク終了後、片付けをして 1 日目終了。となる予定でしたが、みなさん物足りないようで、この後も交流は続き、夜が更けていくのでした……。
《裏面に続きます》



11 月 11、12 日にかけて、名寄市サンピラーパーク森の休暇村コテージにて「第 1 回出先学習会」が開催されました。計 20 名が参加し、高野美枝子名寄市議から挨拶をいただきました、村居保裕全道庁本部青年部長、佐藤岳瑠青年部長から講演をいただきました。

その後、私たちの職場環境改善のため、分散会形式でそれぞれの職場環境について討論し、学習しました。

☆交流会☆

1 日目は交流会が開催され、各所属の青年達と鍋を囲み、交流を行いました。

普段、なかなか関わる機会が少ない出先機関の青年達との交流は、同期、先輩、後輩、年齢に関係なく、楽しむことができました！！出先の青年達と顔なじみになれたことで、知り合いを増やすきっかけとなり、今後の上川総支部青年部運動につながっていききたいと思います。



☆学習会☆



【分散会の様子↑→】

【←講演をされる村居青年部長】

2日目は学習会を実施し、村居青年部長から、「昇級・昇格制度」「時間外勤務の仕組み」などについて講演いただきました。特に時間外については「1時間当たりの時間外手当の単価を知ること、サービス超勤をすることでの実損を知ってもらいたい」「ワークライフバランスの指針が示されているが、職場ではしっかりと運用されていない実態が出されている。皆さんの実態を教えてください」と話されました。

佐藤青年部長からは、独自要求アンケートなどを用いた上川総支部での実践やカーナビの設置のようなこの間の成果など「独自要求」について講演をいただきました。「青年部運動は仲間の悩みや思いを運動につなげている。どんなことでも良いので困っていることや悩んでいることや困っていることがあれば教えてください。解決に向けて運動をしていく」と話されました。

その後、分散会に分かれてそれぞれ職場実態討論を行いました。

特に寒冷地手当については、上川北部地域に居住している青年が多いということもあり、「実際には10月ぐらいから4月ごろまで暖房をつけているので、実態に見合っ

た支給月数にしてもらいたい」「公宅の除雪代が高くて、ボーナスが支給されるまで支払いができない」といった不安や悩みの声が多く出されました。

最後に佐藤青年部長から「青年の働き方や実態を当局へ伝え続けていくことで、さまざまな指針や政策を実態に見合ったものにしてこう」「引き続き生活職場実態の改善に向けて青年部で取り組んでいくので、どんなことでも困ったことがあれば相談してもらいたい」と集約されました。

初めて開催した出先学習会であり、時間配分などつたない部分もありましたが、参加者全員に楽しんでもらえたかと思えます。2回目、3回目に向けて引き続き青年部として取り組んでいきますので、よろしくお祈いします。

【参加者集合写真】

